

2025年度 教育学部 帰国生入試 問題用紙

受験番号					
氏名					

生涯教育学専修 「日本語」

問題 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

まずは、議論の出発点として、親ガチャという言葉の来歴を確認する。

この言葉は、2017年12月に「実用日本語表現辞典」というWebサイトに登録された、ネットスラングの一つである。もっとも、この言葉を最初に言い始めた人が誰であるかは、定かではない。その後、この言葉は2021年、その年の「ユーキャン新語・流行語」のトップテンにランクインし、同時に「大辞泉が選ぶ新語大賞」の大賞にも選ばれた。この意味において「親ガチャ」は、少なくとも2010年代後半以降に、急速に日本社会で普及した、インターネット由来の新語である、と考えることができる。

大辞泉は「親ガチャ」を次のように定義している。

子供がどんな親のもとに生まれるのかは運任せであり、家庭環境によって人生を左右されることを、カプセルトイのランダム性に例えた言葉。

カプセルトイとは、玩具の小型自動販売機である。コインを投入してレバーを回すと、販売機のなかに格納されているカプセルから、ランダムに一つが出てくる。その際、どの玩具を引き与えるかを、自分で選択することはできない。運が良ければ目当ての品を入手できるが、運が悪ければ不要な品を与えられてしまう。

「親ガチャ」は、こうしたカプセルトイと同じ構造を持つものとして、出生一すなわち人間が誕生することーを解釈した言葉である。人間は、誰であれ、生まれてくる前に、自分がどんな家庭環境に生まれてくるのかを選択できない。運が良ければ恵まれた家庭環境に生まれることができ、運が悪ければ劣悪な家庭環境に生まれてくる。そして、そのように偶然に割り当てられる家庭環境に、人生は左右されるのである。

ここで重要なのは、人生を左右する要素として、家庭環境が極めて重く評価されていることだ。確かに、家庭環境がその人生に影響を与えることは明らかである。しかし、人生を左右する要素は、他にも様々なものがありえる。例えば、たとえ劣悪な家庭環境に生まれるのだとしても、家庭の外部から必要な支援を受けることができるなら、家庭環境の影響は相対的に減じられるだろう。

「親ガチャ」という言葉が成立しているのは、そうした家庭環境の外部からの可能性が、そもそも信じられていないからである。それは、言い換えるなら、社会的な A に対する私たちの根本的な疑念に他ならない。

「大辞泉が選ぶ新語大賞」の選考委員は、「親ガチャ」を大賞とした理由を、次のように説明している。

編集部との協議の末、大賞には【親ガチャ】を選ばせていただきました。これは一昨年ごろインターネットに現れた言葉ですが、今年に入り、メディアなどで大きく取り上げられるようになりました。(イ) 現代社会は、機会だけは平等に与えられることが前提となっています。しかし、Bの拡大・固定化がはっきりしてきて、その前提がタテマエでしかないと思われた若者たちの、タメ息まじりの流行語と言えます。いわば「アメリカン・ドリーム」の対義語。本心から親に文句を言っているわけではなく、社会への怒りから生まれた皮肉なのでしょうが、言われた親は悲しくなってしまう。また、人生の価値を「ガチャ」という軽い言葉で表現していますが、(ロ) これは本気ではなく

2025年度 教育学部 帰国生入試 問題用紙

受験番号					
氏名					

生涯教育学専修 「日本語」

ニヒルな構えから出た「遊び」と信じたいところです。

ここでは、「親ガチャ」という言葉が語られるに至った社会的背景が、次のように説明されている。現代の社会には、恵まれた家庭環境とそうでない家庭環境の間の「B」がはっきりと現れている。そしてそのBは、「拡大・固定化」しており、若者は、もはや自己実現の機会が（C）に配分されていると信じることができない。しかし、本来ならそうした（C）な機会の配分は、社会制度が担うべき役割だ。Bの拡大・固定化は、そうした機能が十分に果たされていないことを意味する。若者たちの、そうした「社会への怒り」が、「親ガチャ」という言葉になって発露した。

自分の生まれてくる環境を選択することができない、ということは、普遍的な事実だろう。生まれてくる前には、選択する主体としての自己は、存在しないからである。したがってそれは変えようのない条件である。しかし、社会が人々に対して（C）に機会を配分しない、ということは、普遍的な事実ではないし、変えようのない条件でもない。ここに示唆されているのは、「親ガチャ」という言葉は、普遍的な事実を説明したものではなく、社会制度の欠陥によってもたらされたものであり、したがって（イ）その背景にある問題は、社会制度の改善によって解決されうるものである、ということだ。

（戸谷洋志『「親ガチャ」と自己責任論』による）

問1 空欄A・Bに最もふさわしい語を選択肢から選び、記号で答えなさい。

ア 協働 イ 同情 ウ 連帯 エ 相違 オ 差異 カ 身分 キ 格差

問2 下線（イ）「現代社会は、機会だけは平等に与えられることが前提となっています」とあるが、その考え方は教育基本法の条文にも示されている。（ ）に当てはまる語を答えなさい。

第四条 すべて国民は、ひとしく、その（ ）に応じた教育を受ける機会を与えられなければならない。人種、信条、性別、社会的身分、経済的地位又は門地によって、教育上差別されない。

問3 本文中の（C）には、「判断や言動などに偏りがなく、正当である」ことを意味する熟語が入る。当てはまる語を答えなさい。

問4 下線（ロ）「これは本気ではなくニヒルな構えから出た『遊び』」とは、若者のどのような態度を表していると考えられるか、説明しなさい。

問5 下線（ハ）「その背景にある問題」について、あなたが考えたことを論述しなさい。

2025年度 教育学部 帰国生入試 解答用紙

受験番号					
氏名					

生涯教育学専修
「日本語」

採 點 欄

裏面使用可

[illegible]